



認定特定非営利活動法人

## 青少年の自立を支える会 通信

春

平成17年



←8thコンサート

## 目次

1. 「支える会」の課題
  2. 満員御礼！第8回コンサートの報告  
(アンケート報告)
- 総会開催のお知らせ

## 1. 「支える会」の課題

理事長 伊達 悦子

「支える会通信」がお手元に届くのは新年度になりますが、この原稿を書いているのは年度末です。今年度も、多くの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

「星の家まつり」「街頭募金」「チャリティコンサート」、いずれも恒例になった事業ですが、これも多くの方に支えられてのものです。ことに毎回大勢のボランティアの皆さんに支えられていることに、ひたすら感謝です。「支える会」は、「星の家」の運営のために設立された団体ですが、理事や運営委員、事務局員（もちろんこれらもすべてボランティアなのですが）だけでは運営できません。会員の皆さんの主体的参加があって初めて「星の家」の運営が可能であることを、事業のたびに実感するのです。

今年度の該当募金では小学生の参加がありました。通行人への呼びかけのインパクトは、我々大人には太刀打ちできないものがあり、感嘆いたしました。募金に応じてくれた小学生や中学生の姿にも、ひたすら感動です。未経験の方は、一度参加してみませんか。また、チャリティコンサートでは、倉沢大樹さん、島田絵里さんにいつもご協力いただいているのですが、今回は弱冠16歳の高橋雅人さんが加わり中国胡弓の演奏がありました。ここでも若い力に圧倒されました。そして、すてきな演奏を楽しむにチケットを購入して会場に足を運んでくださる

方が、コンサートのたびに増えていることをありがたく思います。

さて、過日、年度末の理事会が開かれ、平成16年度の補正予算、事業報告等をご審議いただきました。その席上、会費収入の落ち込みが話題となりました。これは、振込の煩わしさも一因ではないかという指摘をいただき、今後事務局で改善策を検討することになりました。また、公的補助金についてもいろいろなご意見をいただきました。現在の補助金は国と県が二分の二つづつのもの（年額）と県単独補助（児童相談所を経由して入居した子どもについての日額補助で生活実費に充当）のものがあります。

最近の「星の家」は大変にケアの困難なケースが多く、現在の職員体制では既に限界を超えている実態があります。加えてこれまでに「星の家」を利用し退去した子どもたちのアフターケアの仕事も当然ながら増加する一方で、これらの仕事量を考えると、職員の増員を図る必要に迫られております。平成17年度は1名の増員を予算化いたしますが、その人件費の捻出方法について再検討することになりました。これは、所管する栃木県児童家庭課との折衝になりますが、他県の実情が大変参考になりますので努力してまいりたいと存じます。

故池田勇人首相は「所得倍増計画」で知られた人ですが、「経済改革の後遺症が心配だ」との晩年の発

言を最近知りました。小学校や中学校に「要養護」の子どもたちが大変な勢いで増加している実態に接しますと、暗澹たる思いになりますが、まずは一歩づつの歩みの中で子どもたちの発達や人権の保障を

実現していかなければと考えます。

今回は「支える会」の当面の課題についてお知らせいたしました。平成17年度もどうぞよろしくお願いたします。

## 2. 満員御礼！ 第8回青少年の自立を支える会コンサートの報告

事務局 多門 孝

1, 600名収容の栃木県総合文化センター大ホールが“まさか！”の立見が出るほどの超満員。熱気に包まれた第8回目のコンサート会場は、出演者の方々の素晴らしい演奏に盛大な拍手と感動！の連続・・・。

おかげさまで収益は前回より50%アップの約168万円になりましたことをご報告いたします。

さて、2005年2月11日日曜日のコンサート当日、開演1時間前にはデズニーランドの入場風景を思い浮べるような長蛇の列。入場を早めても列はいつま



リハーサルの一コマ

でたっても途切れずにスタッフ一同でこ舞。この慌しい中で予定通り17時に開演、伊達理事長の挨拶で始まりました。

第一部は今回で出演4回目のエレクトーン奏者倉沢大樹さんと出演3回目のフルート奏者島田絵里さんの共演。幕開けは幻想的な照明演出で「リバーダンス」を、そして「日本の歌メドレー」・・・締めくくりは「マンボ・イン」の軽快なラテンリズムで幕、休憩に。

第二部は、倉沢さんの「剣の舞」、次に冬ソナの主題曲「始めから今まで」をダイ様のエレクトーンと島田さんのフルートでしっとり聞かせてくれました。そしてお待ちかね弱冠16歳のプロ胡弓奏者高橋雅人さん。倉沢さんとは初共演で、倉沢さん作曲の「光への道」でスタート、次の「競馬」の曲では馬の鳴き声を真似た演奏に会場は拍手喝采！・・・そして最後の曲は黒人霊歌「アメージンググレイス」で締めくくり、会場はエレクトーンと胡弓の素晴らしいコラボレーションに感動した様子でした。

花束贈呈の後のアンコールでは、雰囲気が一転「マ



マツケンサンバ!の一コマ

ツケンサンバ!」。倉沢さんが用意したキンキラキンの衣装などを身に着けたスタッフとその仲間たちが、会場奥から演奏にあわせて踊りなが

ら壇上へ、子どもたちなどと一緒に踊りまくり笑いを誘う！楽しい踊りと演奏が会場を沸かせました。そして懐かしい曲の「君の瞳に恋してる」でフィナーレ。

最後に星ホーム長から「星の家」の現状などを訴えた挨拶で締めくくられ静かに幕が下りました。

コンサートは今までにない大成功でしたが、そこには無償出演を毎年快諾してくださっている出演者の皆様を始め、70名を超える当日ボランティアスタッフ、チケット販売・PRに協力してくださった大勢の方々、無償でPR放送してくださった(株)エフエム栃木や新聞・ミニコミ誌などのマスコミ各社、そして数ヶ月前から準備やPR活動に携わってきたコンサート実行委員等々、大勢の方々の善意の協力があったからであり、改めて皆様方に感謝しお礼を申し上げます。

最後に1,500部用意したプログラムが無くなるなどご来場の皆様に何かとご迷惑をおかけしましたことを改めてお詫び申し上げます。



ボランティアスタッフとの記念写

## ○コンサートアンケート報告

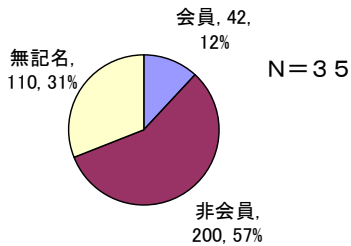
アンケート回答は352名の方からいただきました。

### ○今後聞きたい曲 ベスト5

- 1位 色々なジャンルをバラエティ豊かに 21名
- 2位 映画音楽 17名
- 3位 クラシック 15名
- 4位 倉沢さんと胡弓の演奏を 11名
- 5位 ジャズ、ポピュラー、子どもが知っているアニメ 各9名

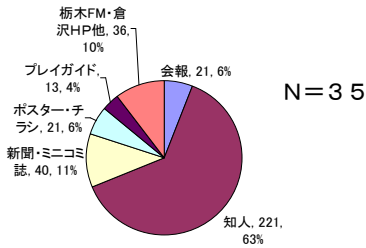
### ○アンケート回答者の会員種別

非会員が200名と全体の57%を占めている。この内170名強が次回案内希望者である。



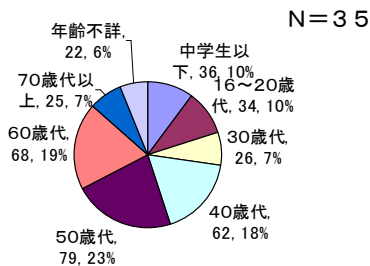
### ○コンサートを何で知りましたか？

知人からが231名で全体の63%を占めている。



### ○アンケートにお答えになった年代

40歳以上の中高年齢層が約70%を占めている。



### ○ご意見

- ・ 素晴らしい、楽しかった、感動した 119名
- ・ 毎年楽しみ、来年も来たい 39名
- ・ 胡弓に感動 21名 など

反面、

- ・ 客席での飲食や幼児の音が気になるなど客のマナーが悪くがっかり
- ・ 幼児も入場可と聞いたが客席から注意を受け不愉快
- ・ 星ホーム長の大切な挨拶を皆さんに聞いてほしいが帰る人が多く・・・挨拶時間帯を変えては！
- ・ 演奏は昼間の時間帯に・・・

などのご意見・ご要望がありました。

★某ミュージシャンホームページの掲示板に書き込まれたコンサート来場者の感想を紹介しします。

『とても素敵なコンサートでした。大樹さんをはじめとする出演者の方々が無償であるような舞台に立ってさるなんて…、それだけでもとても感動してしまいました。最後の星の家の代表の方のお言葉も心に染みしました。私にもまだまだ知らない世界があるのだということ、そんな世界を若者たちが苦しみながらも頑張っていること…、ありふれた日常をただただ平凡に過ごしている自分にできることは何かあるだろうか…と色々なことを考えさせられたコンサートでもありました。また来年も楽しみにしています。』

### ★アンケート集約結果から

この結果を出演者の方々にお知らせすると共に、

- ・ 新聞やポスター、ラジオ、プレイガイドなどでコンサートを知ったが1/3を占めたことから、マスコミ等の積極的活用がチケット販売の促進につながる
- ・ 加えて、来場者は非会員の方々、そして中高年齢層に多いことから、

今後のコンサートの機会を通じて、支える会の活動紹介・PRをより一層積極的に行うことにより、支える会が目指す市民参加による自立を見守る社会的ネットワークづくりの推進につなげたいと思います。

なお、演奏は“昼間の時間帯”でとの声がありましたが、会場準備(前日から二日間必要)の都合により、会場・ボランティアの手配や多額の費用増加を伴うことから、現在の支える会の財政状況や入場料金アップの難しさなどを考えると、準備開演が一日で済む現状の夕方開演でご理解ほどお願いいたします。

## ○寄付・会費納入者 敬称略

平成16年10月～17年3月まで

(個人情報保護の観点から、ウェブ版では個人名は割愛させていただきます)

### ●支える会募金箱

作新学院大学学生会館内購買部(3回) ワールドコーラス宇都宮  
作新学院大学女子短期大学部学友会 ワールドコーラス小山  
喫茶店 シャローム

ありがとうございました!

#### \*募金箱をお持ちの方へのお願い

支える会の募金箱の配布先が判らない所があります。募金の回収が滞りご迷惑をおかけしていることと思い、失礼をお詫び申し上げますと共に、早期に募金回収をしたいと思っております。

そこで、誠に恐縮ですが募金箱をお持ちの方は、事務局までご連絡のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、募金回収方法、時期につきましては、ご相談させていただきます。

重ねてよろしくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら当会にお問い合わせいただければ幸いです。

(編集後記)

春を迎えて「星の家」は巣立ちの季節。3月に入って男子2名、女子1名がめでたく自立への道に一步を踏み出しました。

代わって男子3名、女子1名が新たに入居しました。そして早速仕事探しに。希望の職種がある様子なので、早く希望の仕事につければと・・・

新住人の皆さんは、「星の家」の環境に直ぐなれた様子で、一見控えめながらも人懐こい子どもたちです! 会員の皆さん、「星の家」の近く来た折には“チョコレート”寄って見てはいかがでしょうか!

「星の家」の近況でした。(多門)